

表彰式

第36回日刊自動車新聞 用品大賞 2023 決定

当会会員 8 社が部門賞及び特別賞を受賞

36 回目を数えた「日刊自動車新聞用品大賞 2023」(主催・日刊自動車新聞社)のグランプリ、準グランプリ、各部門賞並びに特別賞が決定され、横浜ゴムのタイヤ部門賞受賞など当振興会の会員 7 社が各部門賞を受賞した他、50 周年を迎えた会員のエッチ・ケー・エスが特別賞を受賞しました。

日刊自動車新聞用品大賞は、カー用品の販売促進と業界発展への寄与を目的に 1987 年にスタートした賞典。今回は 2022 年 4 月から 2023 年 6 月の期間に発表・発売され注目を集めた各ジャンルのカー用品が対象となっています。

カー用品販売店の協力によるアンケート調査の結果も参考に、同社内に設けられた選定委員会により選定されたとのことで、販売数量だけでなく商品開発のアイデアや話題性、業界貢献度などが総合的に評価されて、各アイテムが選ばれました。

当会会員は以下の 6 部門から計 7 つの部門賞と、特別賞を受賞しました。

【用品大賞 2023 の当会会員受賞】

①タイヤ部門賞 横浜ゴム (株)「BluEarth-Camper」



横浜ゴム



ワーク



ジャパン三陽



SPREAD



ブリッツ



ジャオス



エンケイ



エッチ・ケー・エス



- ②ホイール部門 (株)ワーク「LS VAJRA SUV」
- ③カスタマイズ部門 (株)ブリッツ「Touch-B.R.A.I.N.+」
- ④カスタマイズ部門 (株)ジャオス「BATTLEZ リフトアップスプリング Ti-W ランドクルーザー 300 系」
- ⑤機能用品部門 (株)ジャパン三陽「Hybrid Hub Ring」
- ⑥補修部品部門 (株)SPREAD「SPHERE LIGHT 補修用 LED バルブ」
- ⑦ロングセラー部門 エンケイ (株)「RPF1 シリーズ」
- ⑧特別賞 (株)エッチ・ケー・エス「創立 50 周年」

なお、表彰式は 7 月 14 日(金)に都内のホテルで盛大に開催され、各賞受賞の関係者に記念の盾等が贈られました。

当会からは正副会長が参加し、授与式後に行われた懇親会で当会の高瀬会長が中締めを務め、アフターマーケットの益々の隆盛を祈念して締めました。



懇親会の中締めを行う高瀬会長